



あい 逢
愛 逢

第
51
号

特定非営利活動法人 愛逢

尼崎市小中島 1-2 0-2 1

電話 06-6493-1424

FAX 06-6493-1443

発行責任者 長谷川 達雄

発行日 2013年9月20日

2013年度地域配布特別版!

日常生活でお困りの事はありませんか??

食事づくりが、困難になってきた。夕食を配達してくれるところはないかなあ?



ちょっと暮らしの相談をしたいのだけど、どこにすればいいんだろう...

そんな時には **愛逢** があります

買い物や病院にひとりで行くのが不安になってきたなあ...

病院からは退院を促されているが、帰ってからの地域医療の情報や生活のサポートはあるのかな...

NPO 法人愛逢では、地域の皆様が日常生活で「困ったなあ...」と思った時に、ご相談いただける場所です。(詳しくは中ページをご覧ください)
様々な形の【**困った時はお互い様精神**】が愛逢の掲げる思いとして今日も活動しております。



NPO 法人愛逢の事務所です。
どうぞお立ち寄りください。

NPO 法人愛逢の運営は、活動や趣旨に賛同していただいた方の会費やご寄付で支えられています。
ぜひご理解をいただき、会員登録をお願い致します。
(毎年4月更新)

- ◆ **正会員** 入会費 2,000円 (初回のみ)
 年会費 3,000円
 総会で議決権を持つことができます。
- ◆ **賛助会員** 年会費 2,000円

<介護保険・障害者総合支援事業>

◆訪問介護・障害者総合支援事業 (06) 6493-1424

介護等の支援が必要と認定された方のお宅を訪問し、家事援助や身体介護、自立に向けた支援を行います。自宅での生活がどれほど大切か・・・その手助けになるのが私たちの活動です。研修によるケアの質の向上に努め、利用者さんを中心とした支援を目指して活動しております。

◆居宅支援事業 (06) 6493-2323

「介護保険って何？利用するにはどうしたらいいの？」「・・・??」など様々なご相談にケアマネジャーがお答えし、ご相談内容に応じて介護プランの作成や各機関との連携にもより解決に結びつけます。いつでも、どなたでもお気軽にご相談ください。



<助け合い活動>

愛逢くらぶ時代から、多様な依頼を受けています。例えば、訪問散髪・カット・留守中の植木の水やり・犬の散歩・お庭の手入れ・子育て家庭への支援など、法（介護保険等）の枠内ではできない活動を有償サービスとして対応しております。

(06) 6493-1424



<福祉有償運送>

愛逢くらぶ時代の移送サービスが形を変えて再出発したサービスです。



<配食サービス>

旬を大切に季節感のある手作りの配食弁当をお届けします。

- 配達曜日：月曜日から土曜日（日・祝休み）
- 配達時間：午後4時30分から5時30分
- 料金：**1食 580円**

※おかずのみ（500円）や週に1度だけのご利用、ご飯の量やおかず等、ご希望はご相談ください。

(06) 6493-1424



>>>ボランティア募集中！

NPO法人愛逢の事業・活動は、多くのボランティアスタッフと協働しています。関心のある活動に、是非ご参加ください。一緒に安全で安心して住み続けることのできる地域を、創っていきましょう。



<終末期支援事業>

◆ホームホスピス 愛逢の家の運営

愛逢の家は、普通に暮らし、安心して死んでいくところです

多くの人が、病院あるいは高齢者施設を最期の居場所としているのが現状です。自分の家で、家族に見守られ、自分のやりたいことをすることは、困難になってきました。「愛逢の家」は自分の家ではないけれども、限りなく自分の家のような所です。4~5人が家族の様に暮らせる家があればきっと食事もし楽しいものになります。最近では「終活」という言葉ができ、どう最期を迎えたいかということを考えるようになってきました。是非一度見学にお越しください。

(06) 6499-3228

マスコミの関心も大きく長期の継続取材も受けています。



<相談事業>

相続・遺言・成年後見

司法書士による無料相談を行っております。

- 毎週火曜日午後■
- ご相談をご希望の方は愛逢事務所までお越し下さい。出前相談も承ります。

(06) 6493-1424



<教育研修事業>

「生と死を考える」講演会やシンポジウム、地域の皆様やたくさんの方々と一緒に住みよい地域づくりのために「地域向け連続市民講座」などを開催し、学びを共有しています。

(06) 6493-1424



上野千鶴子さんの講演会



<地域連携>

夏祭り・雪まつり・もちつきなど、地域の組織・団体などと連携して、季節に合わせた行事を行っています。どの行事も、地域の方々と、スタッフ・ボランティアで、ワイワイ盛り上がっています。どなたでもご参加いただけますので、ぜひお立ち寄り下さい。

(06) 6493-1424



2014年 NPO 法人愛逢は 10周年を迎えます

— 支え合いの地域づくりを、共に！ —

NPO法人愛逢は2004年4月に、法人を設立しています。介護保険制度が始動して、すでに4年が経過する頃のことです。

訪問介護事業による高齢者支援や障がい者自立支援事業、高齢者や一人暮らしの人へ食事を届けながら安否確認をする配食サービスなどを、主な事業・活動内容としてきました。

また、2009年秋にホームホスピス「愛逢の家」を開設していますが、ホームホスピスって、まだまだ耳慣れない言葉です。余命を宣告されたり、高齢により終末期にある人たちが、最期まで、できるだけ自宅に近い生活環境の中で、自分らしく人生を生きる居場所のことをそう呼んでいます。

NPO法人愛逢の事業・活動を紹介しましたが、その根底にあるのは、病いを得たり、ひとり暮らしに困難を覚えても、地域で暮らしたいと望む限り、叶えられるような地域をつくっていききたいという思いです。勿論これは、一つの組織だけで実現できるものではなく、思いを同じくする個人や団体と共に歩みながら、実現をめざしていききたいと考えています。法人のミッションたる所以です。（※下記参照）

支え合える地域づくりに欠かせないものが、「人」と「居場所」です。終末期の人やひとり暮らしの高齢者に、ただ、寄り添うだけでいいのです。居場所や手助け人がいればきっと地域は生まれ変わります。NHK朝の連続ドラマ「あまちゃん」に描かれた、三陸の濃厚な人間関係(地域コミュニティ)を、私たちの地域の中にも取り戻すことができるはずで

す。

8月6日「社会保障制度国民会議」の報告書が出され、介護保険で「要支援」とされた利用者をサービスから切り捨てる提言をし、来年の法律改定、2年後の施行に向けて動き出そうとしています。

このような現状から、ますます支え合える地域をつくるのが大切になってきます。またそうしなければ、地域社会は成り立たなくなるかも知れません。

今からでも、住民同士が支え合える地域を共につくっていきませんか？



NPO法人 愛逢 ミッション

私たちは、多様な生き方が尊重され
誰もが安心して暮らせる地域をつくる為に
仲間と支えあい（愛）、つなぎあ（逢）っていきます